

情報の伝え方を考えよう（6年）

調べたことをまとめる

●指導目標

- ◎ 事象と意見の関係をおさえ、自分の考えを明確にしながら読んだり、書いたりする。
- 書かれている内容について事象と意見の関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読む。
- 伝えたい事柄を整理し、写真や図を利用しながら簡単な報告文を書く。

●教材について

本単元「情報の伝え方を考えよう」は、説明文『人類よ、宇宙人になれ』、書く学習『調べたことをまとめる』、言語の学習『わかりやすい文を書くために』で構成されている。

第1教材の読むことの学習『人類よ、宇宙人になれ』では、文章の展開、構成、要旨をとらえるとともに、事実と意見の関係をおさえて筆者の考えを読み取り、読み手としての自分の考えを明確にしながら読む学習に取り組む。

『わかりやすい文を書くために』では、目的に応じて主語を整える必要性を理解し、短文を書く学習に取り組む。

本教材『調べたことをまとめる』では、宇宙について興味をもったり知りたくなったりしたことを調べ、簡単な報告文を書くことに取り組む。事実と自分の考えを区別して書くことや、小見出しや図を効果的に使うこと、主語と述語の関係に気をつけ、文を整えて書くことなどを学習する。本実践では、以下のことに留意して指導にあたることとする。

（１）目的意識・相手意識をもたせるために：「6年1組宇宙事典をつくろう」

報告文を書く活動に具体的な目的意識を持たせるため、導入時に「6年1組宇宙事典を作ろう」と呼びかける。「報告」する対象として「学級の友達」と設定する。

（２）テーマ作りのために：ワードマップ作り

本教材はテーマの設定が学習のポイントになる。「宇宙」といっても、題材は多種多様で取りかかりにくい。そこで、各自のテーマを設定するにあたり、「宇宙」を中心語句として連想する言葉をどんどん書き広げていくワードマップ作りに取り組ませる。書かれた言葉や「人類よ、宇宙人になれ」の学習で出会ったことの中から、興味がわいたり知りたくなったりしたことを話し合い、書く各自のテーマを考えさせる。

（３）単元構成の工夫

第3教材の『わかりやすく文を書くために一主語を整えよう一』を、本教材の学習後に指導しても効果は小さい。そこで、各自がテーマを決めて情報を収集している期間に、この教材文を取り扱い、目的に応じて主語と述語の関係に気をつけ、文を整えて書くことを学習する。そのあとに、報告文の記述をする活動に取り組み、学習内容を有機的につなげたい。

（４）コンピューターや視聴覚機器の活用（ワープロソフト、ビューパ）

導入時に書いたワードマップを紹介し合う際には、児童が書いたものをビューパで画面に拡大投影することで互いに見合わせ、「宇宙」からの言葉の連想を広げさせたい。

記述では、コンピューターのワープロソフトを活用する。文章を考える過程で、思いついた言葉を打ち込み、事実や意見を箇条書きしてから徐々に文章の形に作っていくことができる。また、推敲や文字や画像（写真、絵）の取り込みも容易にできる。できあがった作品も多数印刷でき、「宇宙事典」として発行できる。デジタルデータの著作権についても触れながら、メディア教育の一環としての機会にもしたい。

●学習指導計画（全15時間）

展開	時・過程	学 習 活 動	留意点・評価規準
第一次 人類よ、宇宙人になれ	第1時 課題をつかむ 学習の見通しをもつ	○ 「単元のとびら」をもとに、単元全体の学習内容を知り、学習のねらいを知る。 筆者の表現の工夫をとらえながら読んだり、工夫をして報告文を書いたりしよう。 ○ 二つの教材の内容を知り、説明文の読みと調べたことを書きまとめる学習に取り組むことを確認する。 ○ 『人類よ、宇宙人になれ』を読み、興味をもったこと、もっと知りたいことなどを書く。 ○ 書いたことを発表し合う。 ○ 音読練習をする。	関 ：感想や考えを発表している。 （発言，観察） ○ 「調べたことをまとめる」学習につながるように話し合ったことを事後教室に掲示しておく。
	第2時 構成の確認	○ 全文を通読し、小見出しを手がかりに大段落について調べ、ワークシートに書き出す。 ○ 大段落ごとに形式段落を数えながら、文章構成を確認する。 ○ 新出漢字を確認し、語句の意味を調べる。	読 ：段落を確かめて書いている。（ワークシート） 書 ：新出漢字や語句の意味を調べている。（ノート，観察）
	第3・4時 読解 理解を深める 要約力を高める	○ 「学習のてびき」を読み、段落の要点のまとめ方を話し合う。（一段落の確認） ○ 話し合いながら二段落の要点を全体でまとめる。 ○ 三，四，五段落の要点をまとめる。 ・ 筆者の考えに線を引きながら読み、形式段落ごとに要点をまとめ、大段落ごとに整理する。 ・ 筆者がどのように意見を書き表しているかについて書く。 ・ 自分の考えや意見，疑問を書き出す。 ○ 学級全体で発表し合い，確認する。	読 ：要点を書きまとめている。（サイドライン，ワークシート） ○ 要点をまとめられない児童には，ヒント掲示コーナーを活用させる。 書 ：自分の考えや意見，疑問を書いている。（ワークシート）
	第5時 考えを深める 交流	○ 全文を読んだり，ノートやワークシートを見直したりし，筆者の「人類のとりべき道」についての考えを確かめる。 ○ 筆者の意見に対する自分の考えを書く。 ○ 自分の考えを発表し合い，話し合う。	書 ：自分の考えを整理して書いている。（ノート） 話聞 ：自分の考えを発表している。（発言）
	第6・7時 選択学習	○ 「惑星比べ」「たとえ探し」から一つを選び，グループを作る。 ○ 「学習のてびき」をもとにして，グループで学習を進める。 ・ 惑星比べ …地球と火星，金星の対比の表 ・ たとえ探し…「引用」「たとえ」探し，効果の話し合い ○ グループで話し合ったことを，他のグループに伝える。	関 ：選択した学習に進んで取り組んでいる。（観察） 書 ：惑星の対比やたとえを書いている。（ワークシート） 話聞 ：学習した内容を的確に話している。（発言，観察）

第二次 調べたことをまとめる	第8時 課題をつかむ 見通しをもつ 構想 (本時)	○ 「宇宙」から連想する言葉を書き、発表し合う。 ○ 教材文を読み、学習のねらいを知り、見通しをもつ。 6年1組の「宇宙事典」を作ろう。 ① 「宇宙」についてテーマを決める。 ② テーマにそって調べる。 ③ 簡単な報告文を書く。(ワープロソフトで) ○ 宇宙について興味がわいたり知りたくなったりしたことを話し合う。 ○ テーマを決め、発表し合う。 ○ 次時までにはできる分資料収集しておくことを知る。	関：自分の考えでテーマを決めている。 (ワークシート、発言、態度) ◆テーマが決められない児童には、個別に相談しながら決めさせる。
	第9時 情報収集 読み取り	○ テーマにそって資料を集める。 ・学校図書館、・インターネット、・地域図書館 等 ○ 集めた資料を、報告文を書くときの小見出しや使いたい図や写真を考えながら読み取る。 ○ 報告文を書く時間までに各自で進めておく。	関：意欲的に資料を集めようとしている。 読：必要な資料を読み取っている。(観察・資料への書き込み)
	第10時 表現の工夫	○ 立花氏の述べ方の工夫や田村さんの書き方の工夫について話し合う。	話聞：工夫についてわかったことを発表している。(発言)
第三次 わかりやすい文を書くために	第11・12時 表現の工夫	○ P26のア・イの二つの文を比べ、文のつなぎ方について考え、自然な文のつなぎ方を話し合う。 ○ P27のウ・エの二つの文を比べ、主語を変えると読み手に違った印象を与えることを話し合う。 ○ P27のオ・カの二つの文を比べ、主語を整えることについて話し合う。 ○ 主語を意識した短文を書く。	書：主語を整えることで、文意や構成が明確になることを理解している。(ノート) 書：主語を整えて短文を書いている。(短文)
第四次 調べたことをまとめる	第13・14時 記述 推敲	○ 田村さんの例を参考に、小見出しを考え、構成を検討する。 ○ ワープロソフトで簡単な報告文を書く。 ○ 図を挿入する。 ○ 推敲する。 ・事実と自分の考えを区別して書いているか。 ・主語と述語の関係が整っているか。 ・文末表現が適切か。 ・工夫の余地はないか。	書：報告文を観点にそって、工夫しながら書いている。(作品) 書：主語と述語の関係に気をつけて文を整えて書いている。 (作品)
	第12時 交流	○ グループで、各自の報告文を発表し合う。 ○ よい点を伝え合う。 ○ 観点にそって的確に書けている報告文を選び、数名発表させる。 ○ 全員分を教室に掲示して、感想をカードに書いて伝える。	話聞：聞き手を意識して発表したり、聞いた感想や意見を伝えたりしている。(観察) ○ 教師も講評を述べて、よい点を明確に示す。

●本時の展開（本時8／15）

目標

- 宇宙に関することの中から調べたいことをテーマに決め、調べたり報告文を書いたりする意欲を高めることができる。

●展開例

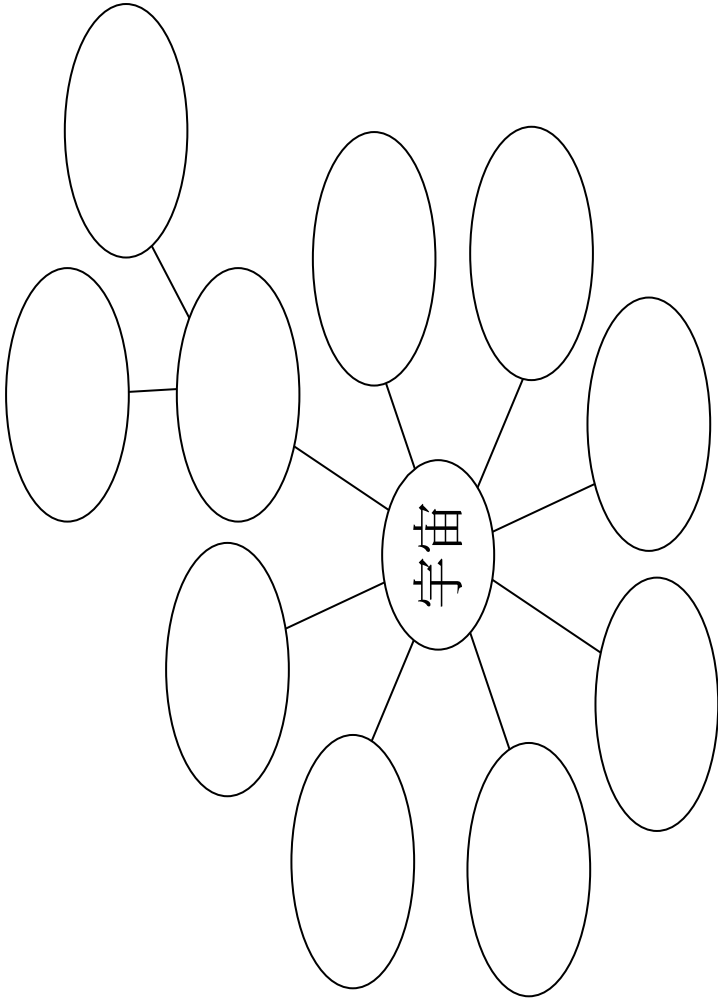
学 習 活 動	指導上の留意点	評価・支援
1 「宇宙」から連想する言葉を書く。 〔ワードマップ作り〕	○ ワークシートの中心に「宇宙」を書かせ、連想する言葉をどんどん書き広げさせる。	
2 ワードマップを紹介し合う。	○ ビューパで画面に映して書いたワークシートを紹介する。 ○ 宇宙についてたくさんの事柄が関連することを確認する。	
3 教科書P22～25を読み、学習のねらいを知り、見通しをもつ。	○ 全員分を冊子にまとめ、「宇宙事典を作ろう。」を呼びかけ、意欲を高める。	
6年1組の「宇宙事典」を作ろう。 ① 「宇宙」についてテーマを決める。 ② テーマにそって調べる。 ③ 簡単な報告文を書く。（ワープロソフトで）		
4 本時の目あてを確認する。		
宇宙について調べたいことを考え、テーマを決めよう。		
5 宇宙について興味がわいたり、知りたくなったりしたことを発表し合う。	○ 『人類よ、宇宙人になれ』の学習を想起したり、ワードマップで書いたことを見直したりさせる。	
6 これから調べるテーマを決める。 (1) 各自で考え、決める。 (2) 発表し合う。	○ ワークシートに書くことで、決断させる。 ○ 発表させながら、意欲を高めるような言葉掛けをする。	関：自分の考えでテーマを決めている。 （ワークシート、発言、態度）
7 情報の集め方について話し合う。 〔予想される反応〕 ・ 図書館や図書室の本 ・ インターネット ・ 家の本	○ 情報を選ぶ際に、 ① 報告文の小見出し ② 使いたい図や写真を検討しながら取り組むように伝える。	◆ テーマが決められない児童には、個別に相談しながら決めさせる。
8 次時の学習を確認する。	○ 次時まで、情報をできる分収集するように伝える。	

【調べたい入を書きぬる】

六年組番

I フォーム作り

「宇宙」とらる言葉から、連想である言葉をとんとん書きぬしょう。



II テーマ作り

話しぬったことをもとにして、テーマを決定ぬしょう。